



国際社会の現実とグレートリセットからの新しい世界計画と国策の作成

令和6年1月16日

黒田インターナショナルコンサルティング

黒田 毅

変化という新しい現実、新しい未来を有するのである。技術革命や、社会革命、産業革命や、宇宙への新しい参加と関係の構築は、変化という現実と未来の創造である。

これら新しい現実、新しい未来は国家へ新しい選択を強要するのである。

新しい技術システムは必ず未来における新しい技術文明を約束するのである。これらは自由経済システムにおける新しい世界の創造である。

新世界政府という新しい現実、未来における世界の計画であり、真実において選択は存在しないものである。

唯一、宇宙における判断と選択は存在すると考えるものであり、それらとともに未来を求める選択は存在するのである。

また、これら現実への反抗は、予測できるものである。それらに対する判断は未来への選択として存在するのである。

また独自世界ビジョンを世界諸国と共有することは可能である。それらは計画における世界政府と並立し世界を行うことが予測できる。

これらにおいて外交は唯一未来への選択と有するものであり、国策の制定は未来への選択である。

未来という選択は必ず国家が有するべきものなのである。これが国家の独立性である。

政治は国家を決定するのである。宰相の決定が国家の決定であり、そして未来なのである。